

お知らせ



□秋田市で住宅展に参加します

ASJ 秋田スタジオ
秋田市 エリアなかいち にぎわい交流館 AU
秋田県秋田市中通一丁目 4 番 1 号
11/21 (土) 11:00 ~ 18:00 入場無料
11/22 (日) 10:00 ~ 18:00 入場無料
11/23 (月) 10:00 ~ 18:00 入場無料

詳しくはこちらをご覧ください。

イベント開催地、およびその近郊の方、



ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者： 加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
仙台オフィス
TEL: 022-739-8931 FAX: 022-739-8932
秋田オフィス
TEL: 018-831-4315 FAX: 018-831-4316
HP: <http://www.issei-design.com/>
Blog: <http://www.issei-design.com/blog/>
Mail: info@issei-design.com



▲北西から見る。周辺は緑が多く西側には窪地状の雑木林が広がります。外観は黒を基調とした周囲から浮き上がらないような配色としています。



▲住宅西側を見る。コート内部は木板張りとして周辺との調和を図ります。



▲コート内部。左手はLDKのパブリック、右手は個室のプライベート。



▲土間からLDKを見る。平屋の架構が表われる。左手奥から水回りに通ずる。



▲通り土間と薪ストーブ。



▲LDK～通り土間～雑木林を見通す。視界は雑木林に向けて広がりコートを通して南からの陽が差し込む。

岩手県滝沢市、緑豊かな敷地に建つ平屋の住宅です。敷地は主要な道路から少し入り込んだだけの場所ですが、そこには多くの緑があり住宅の西側には鬱蒼とした雑木林が広がります。敷地は南北に長く、前述の通り西側には窪地状に雑木林が広がります。そこで将来的にも大きく変わらないであろう西側に住宅を開き、コートを設けた凹型の平面形状としました。プラン的にはコートを挟んで北側はLDKを中心としたパブリックゾーン、南側は個室のプライベートゾーンとし、それぞれのゾーンを収納スペースや渡り廊下で繋ぎます。リビング西側には玄関からの通り土間があり、薪ストーブを設置しています。外観は黒を基調に、北西の角をコンクリート打ち放し、コート内部を木板張りとして周辺環境から浮き上がらないように、かつ調和を図っています。

■特集 "滝沢 黒の平屋"

>> 食欲の秋

皆様こんにちは！小野です。今回は芸術の秋でしたので、今回は食欲の秋と題します。先月、岩手に行ってわんこそばに挑戦してきました。お店は老舗そば屋の東家さんです。2階にあがると、沢山の観光客が挑戦して活気があり、凄く楽しい光景でした。わんこそば初体験でしたが、私の記録は162杯でした！女性の平均は30～40杯とのことだったので、健闘したのではないかと思います。「はい、じゃんじゃん！」等の掛け声が可愛い給仕さんが帰ってくるので、頑張って食べちゃいましたね(笑)150杯位までは、味わっておそばを食べてましたが、それ以降は、無言で流れ作業みたいに流しこんでました。100杯を超えたので、記念の札も頂いてきました。いい思い出になりましたが、やはり美味しい料理をゆっくり味わうのが落ち着きますね。でも本当に楽しかったので、何年後かに再挑戦したいなと思いました。



>> 公共建築【後編】

こんにちは。先月、生まれて初めて肺炎に苦しんだ菅原です。絶食生活。おいしいものを食べられるって幸せですね。今回は十和田市に新しくできた教育プラザ、安藤忠雄氏設計の「十和田市図書館」です。私が行った時は2期工事中で一部見ることができましたが、今は終了したはずですが。官庁街通りに面する建物の形状は平屋の大きな切妻屋根です。南に面したハイサイドライトから室内へ自然光がたっぷり降りそそぎます。東西2面のアプローチから入ったところにあるエントランスホールは広くて明るい市民の憩いスペースとなります。以前からあった桜の木を取り囲むように配置された図書スペースから四季を感じることができます。公共建築には市民の十分な理解が必要で、そこからまちづくり・地域づくりが始まるのだなと感じました。



>> 編集後記

みなさん、こんにちは。早くも11月になりました。今年もあと1ヵ月半ですが…ついこの間、春になったばかりという感覚ですが…例年であればすでに1～2回雪がちらついている頃ですが、もう少し暖かめの日が続きます。しかし、私は10月下旬には早々と冬タイヤへの交換を済ませてしまいました。県境の峠はいつ雪が降ってもおかしくないのです。さて、11月3日をもちまして仙台オフィスも開設5周年になりました。年間約50回の往復です約250往復ということになります。5年という1つの区切りとしての通過点かと思えます。念願の仙台地下鉄東西線の開通も見られそうですし、ご支援・ご協力・ご理解いただける皆様に感謝しながら、さらにその先に進んで行きたいと思えます。ありがとうございます。ところで、2012年～2013年頃に発症した右の50肩。一時は眠れないほど痛かったのですが、1年近くかかって自然にほぼ完治しました。ところが最近、運転席から後の座席の荷物を取ろうとする時など、かなり左肩が痛いです。これはもしや…右腕ほど使わない左腕、数年遅れての50肩でしょうか…そうだとすると何の不思議もなく、むしろ人体の摂理という気がします。あまり酷くならないように願うばかりです。最後までお読みいただきましてありがとうございました。それでは次回もどうぞお楽しみに。



紅葉の季節もほぼ終わってしまいました。景勝地や街中に見る紅葉は綺麗ですが、森の奥深くで見る紅葉も独特なものがあります。落葉して白く見える山をバックに立体的な風景が見られます。